



十六銀行

# 十六アジアレポート 2018年12月号

JUROKU ASIA REPORT DECEMBER 2018

2018年12月7日 発行

十六銀行 法人営業部 海外サポート室

## 目次

1. タイ:「在タイ日本大使館主催『天皇誕生日祝賀レセプション』」  
バンコク駐在員事務所 堀江幸康
2. 上海: 第一回中国国際輸入博覧会の開催について  
上海駐在員事務所 浅野耕示
3. ベトナム: 親日国ベトナムの日本に対するイメージ  
ハノイ駐在員事務所 川瀬寛之
4. シンガポール: 「政府が取り組む肥満対策」  
シンガポール駐在員事務所 富田邦裕
5. 空の玄関口 ～スカルノ・ハッタ国際空港～  
バンクネガラインドネシア ジャパンデスク 中嶋幸人
6. ～番外編～ニューヨーク: 「人手不足に悩まされる米国の労働市場」  
三菱 UFJ 銀行 ニューヨークトレニー 尾美康明
7. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

# 1. タイ:「在タイ日本大使館主催『天皇誕生日祝賀レセプション』」

バンコク駐在員事務所 堀江 幸康

「趣味は何だい?」「音楽?コーラス!話が早い。」「おめでとう!入団決定だ!」「楽譜を送っておくから、次の土曜日に練習に来てね。」「タキシードをすぐに用意しておいて。タイは安く作れるから心配ないよ。」「あと、11月21日の夜は必ず空けておくように…。」

お客様との名刺交換の後で、このようなやりとりをただけなのですが、筆者のバンコクグリークラブ(日本人の男声合唱団)への入団はあっさり決まってしまいました。

筆者は小学生のころから20年以上コーラスに携わっていました。訳あって10年ほどブランクはあったのですが、日本から遠く離れたここバンコクで、また再び歌う機会を得られるとは思っていませんでした。本当にご縁というものは不思議なものです。

## ■人生で初めてのタキシードを、お値打ちなテーラーメイドで

何故タキシードが必要なのか…?11月21日の夜に何があるのか…?

練習に通い始めると、在タイ日本大使館が主催する『天皇誕生日祝賀レセプション』にバンコクグリークラブをお招き頂いていること、そこで「国王賛歌(プミポン前国王を讃える楽曲)」と「君が代」を演奏することが分かってきました。

いよいよ意を決して、日本にいる妻にタキシードを仕立てて良いか聞きましたところ、『子どもの結婚式まで体型を維持すること』を条件に了承を得られました。バンコク中心部にはたくさんのテーラーがあります。近くのテーラーに行くと9,000バーツ(日本円で約30,000円)で仕立ててもらってきました。妻の条件は厳しいですが、タイのテーラーは驚くほどお値打ちです。

## ■いよいよ『天皇誕生日祝賀レセプション』へ

拙いながらもタイ語で「国王賛歌」を歌えるように練習を繰り返し、『天皇誕生日祝賀レセプション』当日の11月21日をいよいよ迎えました。会場のアテネホテルには、タイ政府関係者をはじめ、各国の領事館関係者、日系企業の代表者、日系コミュニティ関係者など、1,000人を超えるご来賓の皆さまが集まっていました。こうしたところにも130年以上続くタイ王国と日本との深いご縁を感じました。



佐渡島大使のご挨拶の後、「国王賛歌」ならびに 【レセプション当日の様子 1,000人を超える来賓が会場に足を運んだ】

「君が代」を演奏しました。無事に演奏を終えた後には、会場の皆さまから大きな拍手を頂くことができました。

まだタイ王国に来て間もない筆者ですが、不思議なご縁で多くの人と出会い、このような機会を得られたことに感謝するとともに、タイ王国と日本のご縁の深さ・強さを肌で感じる事ができました。



これからも両国が良きパートナーとして、お互い 【バンコクグリークラブの雄姿、壇上には佐渡島大使の姿も見える】に尊敬の念を持って、末永くお付き合いが出来るように、また、筆者自身も、お助けを頂いた皆さまに、いつかそれをお返し出来るように一層努力していこうと強く思ったバンコクの夜でした。

## 2. 上海: 第一回中国国際輸入博覧会の開催について

上海駐在員事務所 浅野 耕示

11月5日から10日にかけて上海市で第一回中国国際輸入博覧会(以下、輸入博)が開催されました。この輸入博は習近平国家主席が2017年5月に北京市で開催された一帯一路に関する国際会議の場で提案したもので、事実上国家プロジェクトレベルの扱いで準備が進められてきました。開幕日にはロシア、ベトナムの首相をはじめとして、およそ20カ国近く的首脳が上海に集まり、同時に上海市内では至るところに輸入博の公告が提示されたこともあり、中国国内の注目を大いに集めました。今回、この輸入博の様子を報告いたします。

### ■ 日本企業・団体が最多の出展

172カ国・地域から約3,600社・団体が出展した中で、日本企業・団体の出展は最多の468社・団体に上りました。これに続いて韓国(約270社・団体)、アメリカ(約170社・団体)となり、中国の主な輸入相手国からの出展が目立ちました。出展企業・団体の業種を7分野(①ハイエンド・インテリジェント機器、②食品・農産品、③服飾・日用品、④医療機器・医薬保健、⑤自動車、⑥サービス貿易、⑦消費者向け電子商品)に分けて展示され、各分野の中国最大規模の展示会の集合体のようにも見受けられましたが、輸入博に向けて中国国内の有力なバイヤーを集めたこと、中国銀行(本社:北京)が出展企業・団体を対象にバイヤーとの商談会を開催するなど、成約を促すための方策が中央政府主導で講じられた点が、通常の展示会とは異なっていました。



【ジャパンパビリオン 日本の米をPR】

日本から出展した468社・団体のうち、ジェトロは中小企業を中心に260社・団体の出展を取り纏めており、閉幕後の260社・団体を対象にしたアンケートによると成約見込み件数3,037件、成約見込み金額は約58億円に上ることが判明しました。

ジャパンパビリオンの成約状況

分野	出展企業数 (社・団体)	商談件数	成約見込み 件数	成約見込み 金額(億円)
食品・農産品	109	4,888	1,019	24.3
医療機器・医薬保健	36	7,209	1,255	15.3
服飾・日用消費資	71	1,960	413	10.1
ハイエンド・インテリジェント機器(注1)	26	2,459	284	6.0
サービス貿易	18	2,078	66	2.3
合計	260	18,594	3,037	58.0

(注1) ハイテクノロジーを使った機器。

(出所) 出展者アンケートを基にジェトロが作成。

### ■ 来年も同時期に開催予定

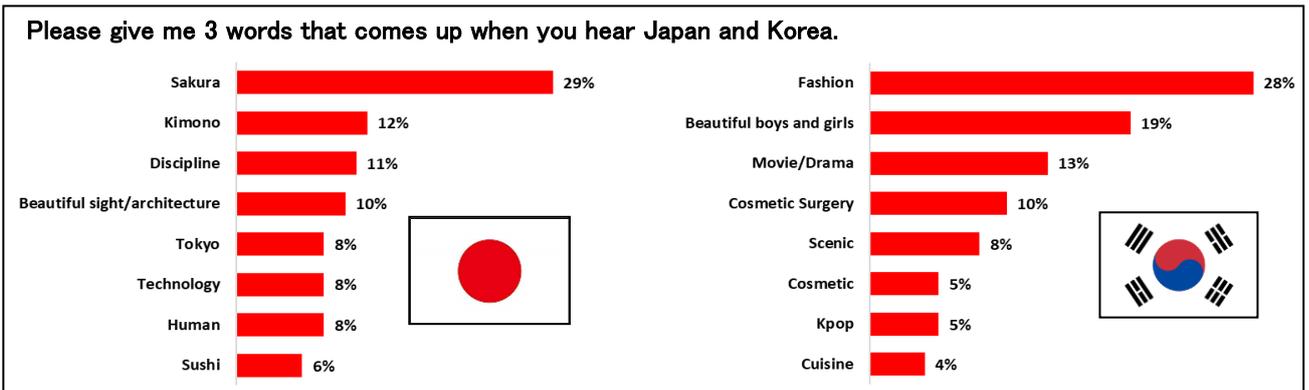
次回の輸入博の開催は2019年11月5日~10日に決まり、既に募集も開始されています。締め切りは4月30日の予定(ご参考:[https://www.ciie.org/ciie/f/book/index?locale=zh\\_CN](https://www.ciie.org/ciie/f/book/index?locale=zh_CN))。今回は春頃から急激に出展者が増えました。また、来場するにも事前の登録が必要で、9月頃には来場者の募集が停止となりました。ご関心がございましたら早めの情報収集をお勧めいたします。

### 3. ベトナム:親日国ベトナムの日本に対するイメージ

ハノイ駐在員事務所 川瀬寛之

世界でも有数の親日国家として知られているベトナム。株式会社電通が実施する「ジャパンプランド調査 2018 (対象国 20ヶ国)」の好感度ランキングにおいても、国別でタイやフィリピンと並んでベトナムはトップに位置しています。日本語を学ぶベトナム人は年々増加し、日本語を第二外国語とする大学・高校も増えつつあり、留学先や技能実習先などで日本は不動の人気を誇っています。

そんなベトナム人は日本に対してどのようなイメージを持っているのでしょうか？外国直接投資額・件数で毎年トップを争っている韓国との比較で面白いデータがあります。日系調査会社「Q&Me」によるベトナム人へのアンケート結果（下記グラフ）によれば、日本と聞いて思いつく言葉が「桜や着物、美しい自然や建造物、東京、科学技術」などやや抽象的なものが多かった一方で、韓国は「ファッションや美男美女、映画・ドラマ、美容整形、化粧品」などベトナム人が日常的に見聞きするものや触れているものが多数含まれています。言い換えれば、韓国の情報や商品がベトナム市場にいかに広く出回っているかが分かり、身近さの観点では圧倒的に韓国が勝っています。実際にテレビをつければ韓流ドラマや映画が頻繁に放映されており、韓流人気女優のファッションや化粧品に憧れるベトナム人も多くいます。方や日本はというと、超人気グループですら殆どのベトナム人が知らないのが実情です。

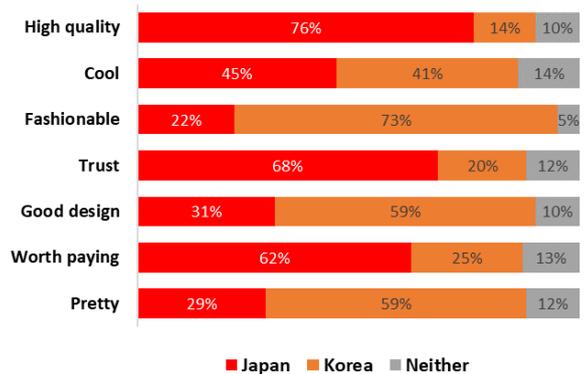


(出所) Q&Me

また、「高品質、格好良さ、ファッション性、信頼性、良いデザイン、高くても価値あり、可愛さ」のキーワードで日韓を比較したデータ（右記グラフ）によれば、「高品質、信頼性、高くても価値あり」などでは日本が勝ると判断するベトナム人が多く、「ファッション性、良いデザイン、可愛さ」などでは韓国に軍配が上がっています。これらのデータに基づけば、日本企業としては、見た目重視よりも品質や信頼性などを売りにしたサービス戦略が、ベトナム人のニーズに合うのかもしれませんが。

いずれにせよ、ベトナム人の日本に対する具体的なイメージの乏しさには寂しいものがあります。日本に対して「あこがれ」を持つベトナム人は多くいますが、実際に日本のことを詳しく語るベトナム人はごく僅かしかいないと感じています。人口・所得ともに上昇しているベトナムでは2026年に購買力をつけた1億人市場が誕生すると言われており、すでに世界各国からのブランディング合戦も始まっています。こうした中で日本企業がベトナム消費市場を開拓していくためには、韓国のようにベトナム人に身近な分野での積極的な情報発信が必要不可欠であると考えます。

#### Which country is more applicable to the following keywords?



(出所) Q&Me

## 4. シンガポール:「政府が取組む肥満対策」

シンガポール駐在員事務所 富田邦裕

仕事の帰り道、駅近くの公共スペースで、集団の人々がダンスやエアロビクスのような運動をエネルギッシュな音楽に合わせて踊っている場面に遭遇しました。これは政府が提供している、国民向けスポーツプログラムの一環だそうです。なぜ政府が取組んでいるのか、今回はその背景について探りたいと思います。

シンガポール HPB（健康促進庁）は、今後肥満対策が何もしなされなければ“肥満率が現在の約11%から2024年には15%まで上昇する”という予測を示しています。平均体重は以前より増えているほか、成人BMI（体格指数）中央値が2016年に23.15となり、2001年の22.23を0.92ポイント上回っている状況にあります。



【毎週火・木に実施されるダンスフィットネスプログラム】

またシンガポールは少子高齢化が急速に進んでいます。現状の合計特殊出生率は1.25と

日本の1.42よりも低く少子化が深刻な問題になっています。65歳以上の高齢者（永住権者含む）の割合（高齢化率）も現状の14%から、今後2030年には21%を超える見通しであり、日本と同様、国民の4人に1人が高齢者という状況になる日が近づいています。経済発展が進む中、所得の向上、ライフスタイルの変化とともに、糖尿病など生活習慣病も拡大しており、自分の健康に懸念を抱く人が過半数を占めているというプレス発表もありました。

そこで政府は若い世代はもちろん、高齢者に対しても運動やレクリエーション活動に積極的に参加し、活力ある生活を送るよう促すために様々なタイプの身体活動プログラムを運営し始めました。写真は「Fitness @ Work」と呼ばれる、エアロビクスが混じったミックスダンスフィットネスプログラムであり、毎週火曜日と木曜日に18時から1時間、各地で行っているものです。少子高齢化による労働力の減少があり、高齢者であっても本人が望む限り元気に働くことが出来るよう、高齢者の健康増進は家族などによる介護負担の軽減にも繋がることが期待されています。

昨年リーシェンロン首相は国政方針演説（National Day Rally）で、糖尿病を予防するため白米の代わりに玄米や雑穀米を摂取するよう国民に自ら呼びかけました。これを受けて近年ヘルスケアに関わる政府の対策やメディアによる健康志向の啓蒙が目立つようになり、シンガポールの予防・健康管理関連の消費市場は拡大傾向にあります。本レポートの7月号でもお伝えしたとおり、政府はヘルシアー・チョイス・シンボル(HCS)制度を導入しており、糖質濃度が低いなど、該当する飲料等にはHCSのロゴマークが表示されています。国民は食生活では摂取できない栄養素が含まれるサプリメントを多く摂るようにしているほか、日本の緑茶も身体に良いと口コミで広がっています。先月開催されたフードジャパンでも栄養機能食品への注目も高まりました。

自分のことは自分で何とかすべきという自立・自助努力の精神に基づく当地において、今回の政府が主導するスポーツ支援プログラムは、政府の危機感を表しているものと実感しました。

## 5. 空の玄関口 ～スカルノ・ハッタ国際空港～

バンクネガラインドネシア ジャパンデスク 中嶋幸人

インドネシアの空の玄関口、スカルノ・ハッタ国際空港は年間利用客6,000万人超であり、南半球では最大の乗降者数を誇ります。現在、同空港のターミナルは3つ存在し、国内線専用の「ターミナル1」（1985年運用開始）、従来は主に国際線用であったものの、現在LCC専用ターミナルに移行中の「ターミナル2」（1991年運用開始）、主に国際線用の「ターミナル3」（2016年運用開始）の3ターミナルによって構成されています。2018年11月までに同空港に就航している日系航空会社の2社も「ターミナル2」から「ターミナル3」への移行が完了しています。出張等で同空港を利用する際には到着・出発ターミナルにご注意する必要があります。

インドネシアは、多くの島国で成り立っていることや、陸路における公共交通機関が発達していないことから、飛行機での移動はごく一般的なものとなっています。そのため、LCCの需要も多く、国内線の多くはLCCによる運航となっています。国際線はシンガポールやクアラルンプールといった東南アジアはもちろん、日本、中国、ドバイ、イスタンブール、シドニーなど多くの路線が就航しています。このような背景から、2016年に運用を開始した「ターミナル3」の旅客処理能力2,500万人に対し、利用客は既にそれ以上の2,700万人となり、同空港の旅客処理能力不足が問題となっています。政府は新たに「ターミナル4」の建設を決定し、2019年より着工する予定となっています。「ターミナル4」の想定旅客処理能力は2,200万人を予定しており、空港の混雑緩和が期待されます。



【スカルノ・ハッタ国際空港に駐機中の日系エアライ】



【ジャパン・トラベルフェアの様子】

日本への路線については、日系大手2社が羽田・成田～ジャカルタ、インドネシアの大手1社が羽田～ジャカルタ、関西～ジャカルタの直行便を運航しています。また、ガルーダ・インドネシア航空は2019年3月よりセントレア～ジャカルタ線の新規就航を発表しています。ジャカルタは、観光的な要素が少なく、ビジネス目的での利用が大半であり、週末の日本への便はビジネスクラスが満席になるほどビジネスマンに需要がある路線です。日系大手2社は、インドネシア人向けに日本への観光誘致のため、日本政府観光局（JNTO）の主催で開催されるジャパン・トラベルフェアでプロモーションチケットを販売しており、日本への便はインドネシア人の観光客も多く搭乗していることが分かります。今後も日本とインドネシアがビジネス・観光の両面での交流が活性化していくことを願います。

## 6. ニューヨーク:「人手不足に悩まされる米国の労働市場」

三菱 UFJ 銀行 ニューヨークトレーニー 尾美 康明

米国の労働市場はこれまでにない水準で人手不足感が高まっています。今月号では、このような人手不足の原因や今後の対応策について製造業にスポットを当ててお伝えします。

### ■足元の動向

先月米国労働省が発表した求人労働異動調査 (JOLTS) によると、9月の求人件数は700万9千件となり、3か月連続で700万件を超える高水準で推移しています。また、求人率についても同様にリーマンショック以降上昇傾向となっています。

一方で失業率については、依然低下傾向にあり、景気拡大を背景に米国企業の雇用意欲は旺盛であるにもかかわらず、労働力確保に苦慮している状況が伺えます。

直近の地区連銀経済報告 (米国12地区の連邦準備銀行

が、それぞれ管轄する地区の経済状況をまとめた報告文書)においても、このような人手不足は、原材料費や出荷コストの上昇にもつながることを指摘しています。特に製造業においては、中間選挙以降のトランプ政権の保護主義的な姿勢の強まるなか、関税の影響による販売価格を引き上げも予想され、人手不足が米国の成長を抑制する要因となりうるでしょう。

### ■人手不足の要因

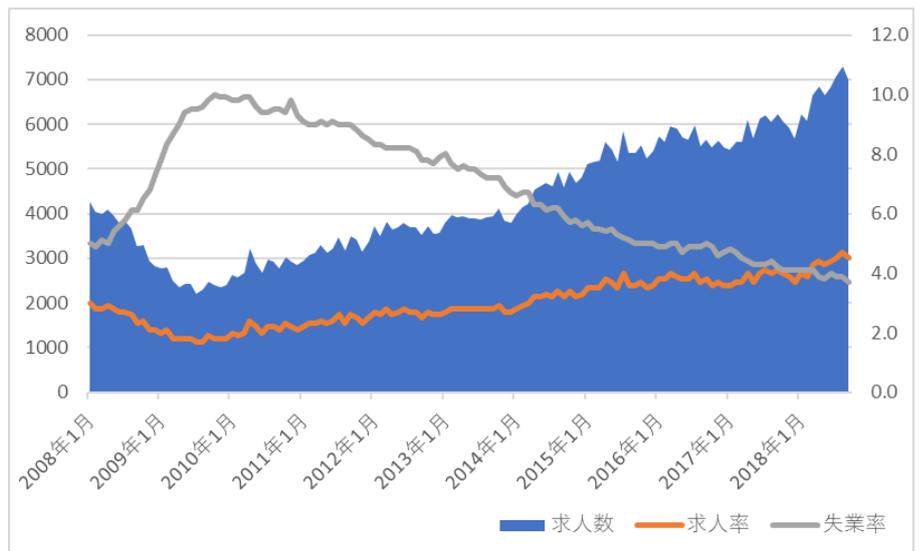
米国の人手不足は様々な業種に亘っていますが、特に製造業においては、今後10年間でこれから創出される雇用のうちの半数以上の人手不足が発生すると試算するコンサルティング会社もあります。

これは、設備自動化が進む中、製造業において求められる技術レベルが高まっていること、ベビー・ブーム世代(1946年から1964年に生まれた人々)が退職し、経験豊富な労働者が大勢いなくなるといったことが原因として挙げられます。

また、日本が終身雇用を前提として人材を長期的に育成するのに対して、米国では転職を通じてキャリアアップをするスタイルが主流となっています。また自身が目標とする収入が得られれば休暇をとることを考える労働者もおり、日系企業においては、このような価値観の違いから、安定的な労働力の確保に苦慮する日系企業も多々あります。特に今月のようなクリスマスシーズンになると Amazon の配送センターなどが臨時労働者の募集をするため、他業種との競合にも留意しなければなりません。

このような人手不足の緩和策に向けて、トランプ政権は現行の労働者再教育施策の見直しを提言していますが、企業側としても、効率的な日本からの人材派遣や、少ない人員で生産量を維持できる設備の導入など検討する必要があります。

【米国の労働市場の推移】



出所：米国労働省 求人労働異動調査 (JOLTS)  
単位：千人、%

## 7. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月22日	16.23772	10月23日	16.25356	10月24日	16.21008	10月25日	16.13736	10月26日	16.16736
10月29日	16.13137	10月30日	16.14883	10月31日	16.23640	11月1日	16.18594	11月2日	16.25197
11月5日	16.40635	11月6日	16.39425	11月7日	16.41632	11月8日	16.42279	11月9日	16.43520
11月12日	16.38646	11月13日	16.32760	11月14日	16.39747	11月15日	16.37090	11月16日	16.36608
11月19日	16.27551	11月20日	16.23113	11月21日	16.22007	11月22日	16.29487	11月23日	16.30072



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。

そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

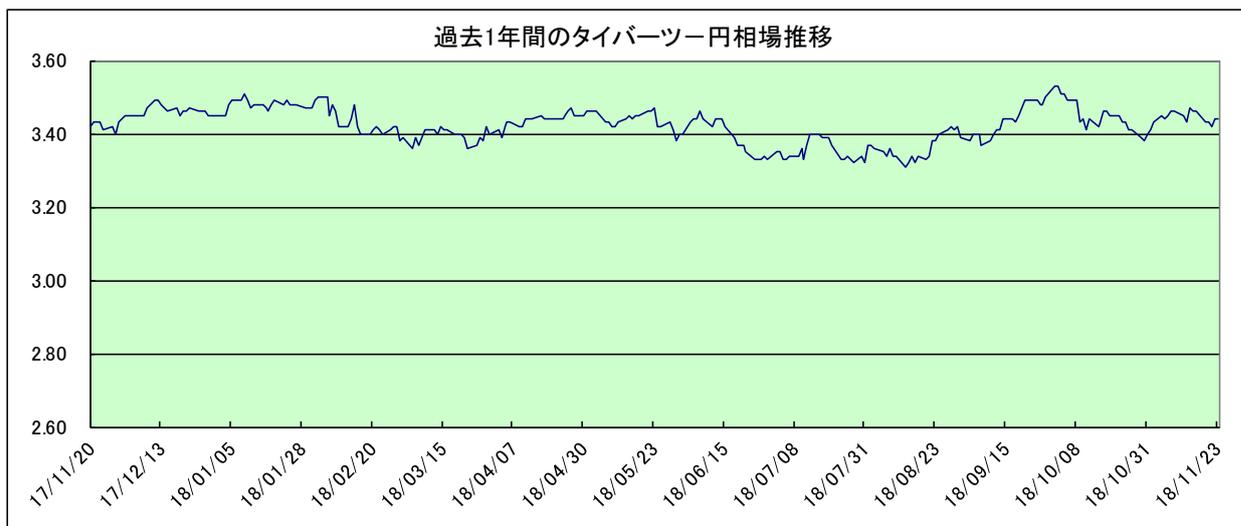
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月22日	112.49	10月23日	112.77	10月24日	112.47	10月25日	112.02	10月26日	112.47
10月29日	111.96	10月30日	112.51	10月31日	113.26	11月1日	112.79	11月2日	112.87
11月5日	113.23	11月6日	113.23	11月7日	113.15	11月8日	113.63	11月9日	114.03
11月12日	113.94	11月13日	113.66	11月14日	113.94	11月15日	113.67	11月16日	113.65
11月19日	112.73	11月20日	112.67	11月21日	112.91	11月22日	113.09	11月23日	—



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1パーツ当たりの日本円)

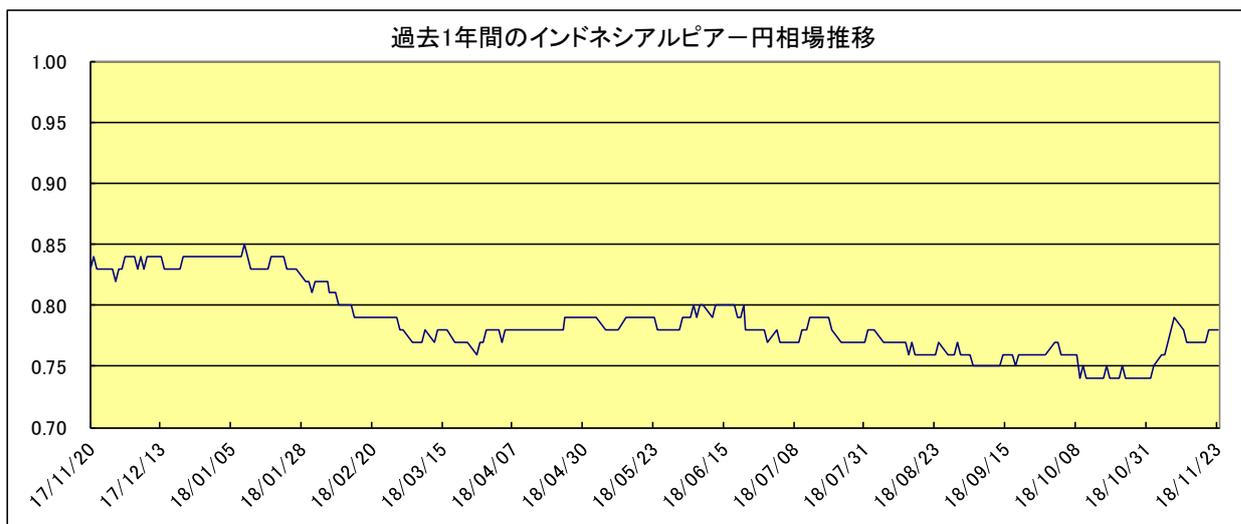
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月22日	3.4500	10月23日	3.4300	10月24日	3.4300	10月25日	3.4100	10月26日	3.4100
10月29日	3.3900	10月30日	3.3800	10月31日	3.4000	11月1日	3.4100	11月2日	3.4300
11月5日	3.4500	11月6日	3.4400	11月7日	3.4500	11月8日	3.4600	11月9日	3.4600
11月12日	3.4500	11月13日	3.4300	11月14日	3.4700	11月15日	3.4600	11月16日	3.4600
11月19日	3.4300	11月20日	3.4300	11月21日	3.4200	11月22日	3.4400	11月23日	—



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

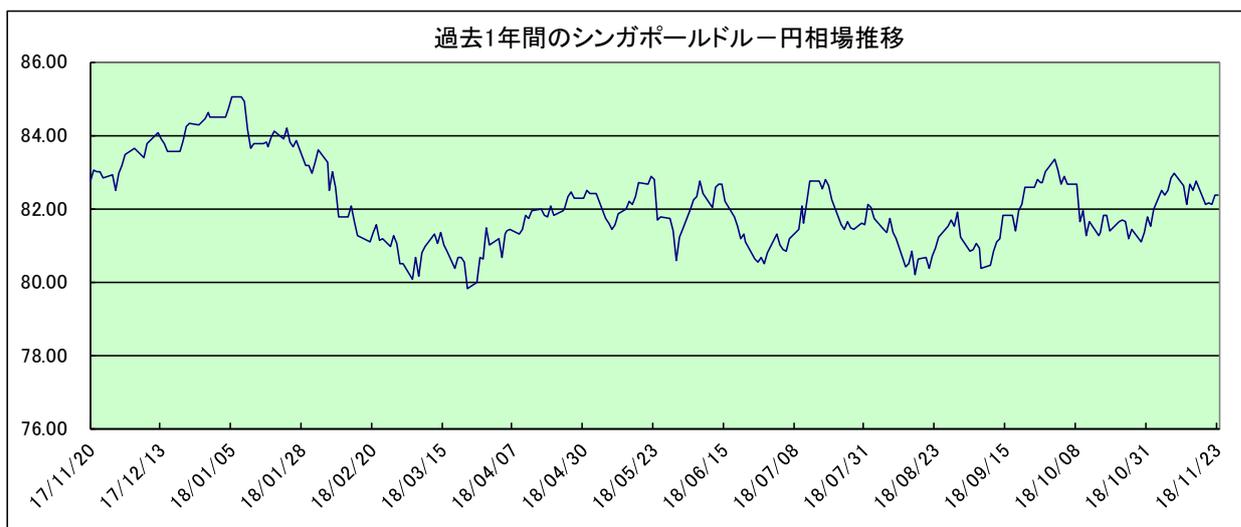
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月22日	0.7400	10月23日	0.7500	10月24日	0.7400	10月25日	0.7400	10月26日	0.7400
10月29日	0.7400	10月30日	0.7400	10月31日	0.7400	11月1日	0.7400	11月2日	0.7500
11月5日	0.7600	11月6日	0.7600	11月7日	0.7700	11月8日	0.7800	11月9日	0.7900
11月12日	0.7800	11月13日	0.7700	11月14日	0.7700	11月15日	0.7700	11月16日	0.7700
11月19日	0.7700	11月20日	0.7800	11月21日	0.7800	11月22日	0.7800	11月23日	0.7800



(5) シンガポールドル－円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月22日	81.6300	10月23日	81.6800	10月24日	81.6200	10月25日	81.1500	10月26日	81.4200
10月29日	81.0800	10月30日	81.3500	10月31日	81.7600	11月1日	81.4900	11月2日	82.0000
11月5日	82.4800	11月6日	82.3700	11月7日	82.4900	11月8日	82.8400	11月9日	82.9600
11月12日	82.6200	11月13日	82.1100	11月14日	82.6600	11月15日	82.5100	11月16日	82.7400
11月19日	82.0900	11月20日	82.1700	11月21日	82.0900	11月22日	82.3700	11月23日	—



(6) ベトナムドン－円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月22日	4.8100	10月23日	4.8200	10月24日	4.8100	10月25日	4.7900	10月26日	4.8100
10月29日	4.7900	10月30日	4.7900	10月31日	4.8500	11月1日	4.8300	11月2日	4.8300
11月5日	4.8500	11月6日	4.8700	11月7日	4.8500	11月8日	4.8700	11月9日	4.8900
11月12日	4.8800	11月13日	4.8800	11月14日	4.8900	11月15日	4.8700	11月16日	4.8700
11月19日	4.8400	11月20日	4.8300	11月21日	4.8400	11月22日	4.8400	11月23日	4.8400

